

B.O.M. Newsletter #313web

2006年11月13日

月刊ブルーグラス・ジャーナル「ムーンシャイナー」誌が11月号で24年目に突入です。60年代のカントリー&ウェスタン誌、70年代のジューン・アップル誌の功績を受け継ぎつつ、日本で生活する自分にとってブルーグラスとは何かを考えながら毎月、ひとり楽しく編集しています。読者の皆さん、ライターの皆さん、広告主の皆さん、ありがとう!! 24年目もひたすらブルーグラスとオールドタイム、われわれの文化を紹介していきたいと思えます。定期購読を、なにとぞよろしくお願ひします。

ムーンシャイナー11月号はIBMAレポート大特集(アワード・ショウ含む)のほか、ジョン・ハーマン&メリディス・マッキントッシュ来日、マーベラス桜井&ヒズ・ホット・フィドル・バンド「ウェスタン・スウィング・バンドの作り方」、ハーガー・ファミリー・バンド in 山梨などの特集、ニュース、レビュー、コラムなど日米ブルーグラス情報満載。

定期購読は1年間(12冊)¥6,000- 半年間(6冊)¥3,300-。購読開始希望月をお知らせいただければ、振り込み票とともに早速お送りします。...定期購読を、なにとぞよろしく!!

今月の注目新入荷!!

SZCD-6026 CLARENCE WHITE 『Flatpick - Collector's Extended Edition』CD 2枚組 ¥3,098- (本体 ¥2,950-)

クラレンス・ホワイトのギター教則テープなど、新しく発見された未発表を含む特別1000部限定配布という。

HT-8194 LAURIE LEWIS & the RIGHT HANDS 『The Golden West』CD ¥2,888- (本体 ¥2,750-)

ローリー・ルイス、久々のブルーグラスはすばらしい

大人のブルーグラス。BG 新入荷参照。

ROU-0575 RHONDA VINCENT 『Beautiful Star: A Christmas Collection』CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

今年のクリスマス、一押し!! ロンダ・ビンセント。クリスマス特集新入荷参照。

ROU-0512 J.D.CROWE & the NEW SOUTH 『Lefty's Old Guitar』CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-、歌詞付)

これまた、7年ぶりのニューサウス。ブルーグラス新入荷参照。

SH-4022 NICKEL CREEK 『Reasons Why: The Very Best of Nickel Creek』CD+DVD ¥2,888- (本体 ¥2,750-)

21世紀の若者ブルーグラスをリードするニッケル・クリーク、活動休止宣言に合わせたベスト集+プロモ映像DVD。ブルーグラス発掘新入荷参照。

HORN-3001 ANDY STATMAN 『East Flatbush Blues』CD ¥3,255- (本体 ¥3,100-)

やっば天才!! アンディ・stattman、久々のブルーグラス・マンド集。インスト新入荷参照。

APCD-2014 青木 研 『Banjo On Stage』CD ¥2,835- (本体 ¥2,700-)

まさに驚異のフラットピッキング! すばらしい4弦バンジョー・ソロ。インスト新入荷参照。

D-0566 BASCOM LAMAR LUNSFORD 『Bluegrass Roots; Music Makers of Blue Ridge』DVD ¥1,837- (本体 ¥1,750-) (60分、白黒)

バスコム・ラマー・ランスフォードが、ブルー・リッジを案内してくれる凄いドキュメント映像が発掘された。映像新入荷参照。すばらしい!!

(予約受付中)

SHOUT-10041 V.A. 『The Harry Smith Project: The Anthology of American Folk Music Revisited』2CD+2DVD+BOOK ¥7,980- (本体¥7,600-)

フォーク・リバイバルの源泉となった『Anthology of American Folk Music』のハリー・スミスに敬意を表し、ロック、ポップ、オルタナ・フォーク、カントリーなど、さまざまなジャンルのミュージシャンたちによって1999年から2001年にかけて開催されたトリビュート・コンサートがCD 2枚全33曲、DVD 2枚(1枚が23曲収録のライブ、1枚はドキュメンタリー・フィルム。但し、リジョン・コード1のため、通常のDVDプレイヤーでは再生できません)、そして大部の解説書を付してLPサイズのボックス・セットとしてリリース。

クリスマス特集

クリスマス新入荷

ROU-0575 RHONDA VINCENT 『Beautiful Star: A Christmas Collection』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Christmas Time at Home/Beautiful Star of Bethlehem/Christmas Time's A Comin'/Let It Snow/Silent Night/Winter Wonderland/Jingle Bells 他全12曲

自称「アメリカン・ブルーグラス・ガール」のロンダ・ビンセント、初のクリスマス・アルバムは彼女が考えるブルーグラスへのこだわりを1曲目で吐露した後、ちょっと脇に置いて創り上げた見事なアコースティック・クリスマス集。ブライアン・サットン(g)、アダム・ステッフィ(m)、ステュアート・ダンカン(f)の黄金トリオを中心に、曲調に合わせてバンジョーはロン・スチュワート、スコット・ベスタル、アーロン・マクダリス、そしてノーム・ピケルニー、フィドルにルーク・ブラとハンター・ベリーを基本に、ゲストとしてデビッド・グリアのリード・ギター、ジェフ・テイラーのアコーディオンやベニー・ホイッスル、アンバー・パークスのハーブなどの楽器群に、シャロンとシェリルのホワイト姉妹やジェフとシェリ・イースター夫妻、カール・ジャクソンやダーリン・ビンセントらのハーモニー・ボーカルが適材適所に配され、美しいオリジナル・ブルーグラスの1曲目にはじまり、ジャズ・トリオからスウィング、ケルト風味まで、あくまでもブルーグラスであることを中心にエンターテイメント性に溢れたクリ

スマス作品に仕上げている。最後の曲で聴かせるノーム・ピケルニーの頭脳バンジョープレイにかぶさる賑やかで楽しいコーラス陣がこのアルバムを良く表している。...クリスマスだよ!!

ARI-00533 BRAD PAISLEY 『A Brad Paisley Christmas』CD¥2,783- (本体¥2,650-)

Jingle Bells/I'll Be Home for Christmas/Away in a Manger/364 Days to Go/Silver Bells 他全11曲

絶好調ブラッド・ペイズリ が初めて制作したクリスマス・コレクション。定番中の定番 "Winter Wonderland" や "Silent Night" などスタンダード6曲に、"Penguin, James Penguin" などブラッドのオリジナル4曲、そして故バック・オウエンズ60年代のヒット曲 "Santa Looked a Lot Like Daddy" のカヴァー、ギタリストとしての腕前は "Jingle Bells" のインストでたっぷりと、そしてレギュラー・メンバー(?)、クン・パオ・パッカルズ(ジョージ・ジョーンズ、ビル・アンダーソン、リトル・ジミー・ディッケンズとのコミック・ユニット)も、いつもどおりの活躍をみせている。(宇野誠之)

COMP-4412 NEW GRANGE 『a Christmas Heritage』CD¥2,573- (本体¥2,450-)
Greensleeves/Go Tell It on the Mountain/It Came Upon a Midnight Clear/Christmas Eve 他全13曲

ダロル・アンガー(f)が主宰したヘリテイジのクリスマス・アルバムが、ニュー・グレインジ名義で再発売。ティム・オブライエン(v,m)、マイク・マーシャル(g,m)、アリソン・ブラウン(bj,g)、トッド・フィリップス(bs)、フィリップ・アーバーク(piano)とダロルが贈る研ぎ澄まされたスピリチュアルなアコースティック・アンサンブル。このメンバーで創る音は繊細にして緻密、あくまでも美しい。

クリスマス・ベストセラーズ

ROU-0190 DAVID GRISMAN 『Acoustic Christmas』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

クリスマス・インストの超ベストセラー決定盤。ジャンルを超えて楽しめるアコースティック楽器の響きとなじみ深いメロディーの数々。デビッド・グリスマンを中心に、マイク・マーシャル、ダロル・アンガー、ロブ・ワッサーマンのカルテット・メンバーに、マーティン・テイラーやベラ・フレックをゲストにした1983年

の大名作。

R2-76110 EMMYLOU HARRIS 『Light of the Stable』CD¥2,079- (本体¥1,980-)

アコースティック・クリスマスの名作が3曲の新録音を加えて1979年の再発モノ。ブルーグラスのノウハウでトラッドフォークに回帰しはじめたエミルー、30才前後の絶頂期にリッキー・スキヤッグスやザ・ホワイトツを核にして、独特の透明感を持ったアコースティック音楽の新時代を提案した名作。

HHH-1373 V.A. 『Christmas with Hay Holler』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ヘイ・ホラー・レコード所属アーティスト、シダー・ヒル、ブルーグラス・ブラザーズ、ロスト・ハイウェイ、ビッグ・カントリー・ブルーグラス、ファイヴ・フォー・ゴスペル、ザ・ブルーグラス・バンドによるトラッドグラス・クリスマス全15曲。ほとんどが新録音で、ローカル・バンドも多く(個性的でとてもいい)、新しい発見が楽しい作品だ。

SH-3855 V.A. 『Tinsel Tunes』CD¥2,079- (本体¥1,980-)

サム・ブッシュの"Sleigh Ride"でもうキマリ!! ...その他、LRBのカントリーや、クリス・シーリやサイコグラスのインスト、チェサピークのスウィング、ブラザー・ボーイズのお洒落なデュオ等々、ジャンルを越えて楽しめる1996年アメリカン・クリスマス集。

RW-XTAB ROLAND WHITE 『Mandolin Christmas』Book+CD¥3,045- (本体¥2,900-)

We Wish You a Merry Christmas/Jingle Bells/Joy to the World/Away in a Manger/Silent Night 他全10曲

ローランド・ホワイトが丁寧に有名クリスマス10曲を教えてくれるCD付きマンドリン教則本。前半はローランドらしい心に響くタッチでのマンドリン・ソロの弾き方とお手本、後半はギターとマンドリンのコード譜つきで伴奏のみ。実践向きに作られたクリスマス曲マンドリン教則集。ブルーグラス・マンドリン教則決定版『Approach to Bluegrass Mandolin』(RW-TAB Book+CD¥6,090-)もすばらしい!!

IBMA アワード・ショウ特集

ブルーグラス月刊誌のムーンシャイナー最新11月号(MS-2401 ¥525-)はIBMAアワード特集、ということで

受賞者の関連作品を紹介しよう。

なんとムーンシャイナー、今月から24年目です。この機会にぜひ定期購読をお願いします!!

ROU-0549 THE GRASCALS CD¥2,573- (本体¥2,450-)

アワード最高の名誉であるエンターテイナーに輝いたのはデビューわずか2年のザ・グラスカルズ。10月の熊本カントリーゴールドにも来日した彼ら、ナッシュビル市内バス停のベンチに彼らの写真がペイントされているって、本当なんですよ!! 本作は昨年発表のデビュー盤。今秋発表したばかりの最新第2弾『Long List of Heartaches』(ROU-0583 ¥2,573-)もすばらしい。21世紀のオズボーンとフラット&スクラッグスを目指すネオ・トラッドグラス!!

SH-4005 TIM O'BRIEN 『Cornbread Nation』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

SH-4006 TIM O'BRIEN 『Fiddler's Green』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最優秀男性ボーカルには12月に来日するティム・オブライエン!! 保守傾向にあるIBMAアワードの番狂わせか!?! 上記は昨秋に同時発売された2枚。

SH-4005はIBMA最優秀アルバムにノミネートされた楽しいアメリカ南部音楽集。SH-4006は今年のグラミー最優秀フォーク受賞作であり、また、この中から"Look Down That Lonesome Road"がIBMA最優秀ブルーグラス・ソングのダブル受賞!!

ROU-0580 RHONDA VINCENT 『All American Bluegrass Girl』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最優秀女性ボーカルは現在44才、母にして、ブルーグラス・ガールのトップランナーである頑張り屋さん、ロンダ・ビンセントだった。彼女の最新作。昨年発売のライブDVD映像『Ragin' Live』(ROU-0553D ¥3,308-)も秀逸だ。ただ...、アワード・ショウでの彼女の選曲と演出、それに続く米海軍のカントリー・カレントが愛国的であり過ぎ、IBMAの"1"の意義との関連で大問題となり、IBMA理事長の辞任に及び、現在も大紛糾中だ。ムーンシャイナー誌で逐次その様子は紹介する。

SKFR-1007 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Instrumentals』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

リッキー・スキヤッグスとケンタッキー・サンダーが最優秀インスト・バンドを受賞。その彼らによる初インスト集は、繊細なメロディーをテーマにアイルランド

からヨーロッパの薫りを湛えたデリケートなインスト・アルバム、ビル・モンロー晩年の充実感にも通じる陰影を湛えた作品に仕上げている。アワード・ショウではオーケストラをバックに悠々のビッグ・サウンドを聴かせた。

ROU-0557 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER
『You Gotta Dig a Little Deeper』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最優秀ボーカル・グループは現在、もっとも完璧なブルーグラス・アンサンブルを聴かせるドイル・ローソンとクイックシルバー。彼らのラウンダー・移籍第1弾。圧倒的なハーモニーとソリッドグラス・アンサンブル。25周年記念コンサートの2時間に及ぶライブDVD『Through the Years』(MH-10639 ¥3,990-)も好評発売中。

SKFR-9001 V.A. 『Celebration of Life: Musicians Against Childhood Cancer』
CD 2枚組 ¥3,360- (本体¥3,200-)

やっば、最優秀アルバムを受賞したオールスター・キャストの子供癌基金のためのチャリティー・アルバム。今のブルーグラスを一覧することが出来るライブ。セルダムシーン、ニューサウスからグラスカルズ、ロンダ・ピンセント、チェリーホームズからトニー・ライスまで総勢136人、受賞に100人以上がステージに並んだ様は壮観だった。

BCR-003 DAUGHTERS of BLUEGRASS 『Back to the Well』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

最優秀レコード企画受賞作品。さまざまなバンドや地方で活躍するブルーグラスの娘たちが18人集まったプロジェクト。1970年代からのパイオニアのひとり、ルイーザ・ブランスコム("Steel Rails"の作者)をはじめ、デイル・アン・ブラッドリー(g)、ジーネット・ウィリアムズ(bs)、ジーナ・ブリット(bj)、パレリー・スミス、そして最年少のヒザー・ベリーら、女性ばかりで創り上げたブルーグラス。

SH-4004 JIM MILLS 『Hide Head Blues』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今年も最優秀バンジョー奏者、究極の「トーンとタイミング」、ジム・ミルズのプリ・ウォー・フラットヘッド・マスタートーン・バンジョー・アルバム。ムーンシャイナー誌2005年9月号(MS-2211 ¥525-)で蘊蓄に富むライナーノーツあり。

RHY-1029 JIM VAN CLEVE 『No Apologies』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

(歌詞付)

最優秀マンドリンはマウンテン・ハートのアダム・ステッフィ。本作は現在もっともアグレッシヴなフィドラーのひとり、ジム・バンクリーヴのデビュー・ソロ作品にアダムが加入。インスト6曲とボーカル物5曲でマウンテン・ハートにロン・スチュワート(bj)、ロブ・アイクス(d)の6人を基本に、ブライアン・サットン(g)を5曲で起用、といったバックの凄いこと凄いこと...!! 同様の企画でクレイ・ジョーンズのギター・アルバム『Mountain Tradition』(RHY-1025 CD¥2,573-)でもアダムが凄い。

PC-1130 JIM HURST & MISSY RAINES
『Synergy』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

かつてアリソン・ブラウンがバンジョーで受賞しているが、IBMAの最優秀奏者で女性としてベーシストの受賞を重ねるミッシー・レイズとジム・ハーストのベース&ギター・デュオ作品。最優秀ギターの受賞経験もあるジムの驚異的なギター・テクと暖かいバリトン・ボイス、ミッシーの女性とは思えない力強いベースとキュートなボーカルで、男性・女性ボーカルが楽しめる。

SH-4001 BRYAN SUTTON 『Not Too Far from the Tree』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最優秀ギター受賞のブライアン・サットン最新作。自身のギター・ヒーロー12人(お察しの皆さんとスクラッグスやジョージ・シャフラー)とのギター・デュエット14曲集。トニー・ライスとデビッド・グリアのみ2曲ずつ。

ROU-0565 UNCLE EARL 『She Waits for Night』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今、大きく変貌しつつあるオールドタイム、その中心にいる揺れる女の子たち、アンクル・アール(MS誌2005年8月特集参照)。IBMA最優秀ジャケット・デザイン受賞だよ...

OH-90216 DELIA BELL AND BILL GRANT
『Good Woman Blues』 CD-R¥2,888-

長年のブルーグラスへの功績が顕彰されるIBMA生涯功労賞に選ばれたビル・グラント、この作品のようにデリア・ベルとのコンビによるトラッドグラスもすばらしいが、ビーン・ブロッサムに次ぐ世界第二位の最長フェス「Hugo Fest」の主宰者としてオクラホマ方面でのブルーグラス貢献は絶大だ。ちなみに宝塚フェスは世界第3位だヨーン。

SP-1007 RONNIE RENO & RENO TRADITION

『In Concert』CD¥2,888- (本体CD¥2,750-)

同じく IBMA 生涯功労賞に選ばれたドン・レノの長男、ロニー・レノ。本作は彼の新バンド、レノ・トラディションのライブ集。モンロー名曲のインスト集が好評のマイク・スコット(bj)、話題のザ・グラスカルズのダニー・ロバーツ(m)を擁し、レノ&スマイリー名曲 "Driftn' with the Tide" や "Love Please Come Home" など全12曲。ほんとにいい人なんだ。

ブルーグラス新入荷

HT-8194 LAURIE LEWIS & the RIGHT HANDS 『The Golden West』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Your Eyes/99 Years/Before the Sun Goes Down/Bury Me in Bluegrass/Goodbye Waltz 他全13曲

1曲目からクレイグ・スミス(bj)のセンスのいいスリーフィンガーで「ブルーグラス」を主張するローリー・ルイスとライト・ハンズ、ビル・モンロー曲をタイトルにした最新作。トッド・フィリップスのベースにスコット・ハフマン(g)とトム・ロザム(m)のボーカルもフィーチャーしながらジミー・ロジャーズ、スタンレイ、ジミー・マーティンからオリジナル、そして最後の故ジョン・ハートフォード曲まで、ゲストにリンダ・ロンシュタット ("Rank Stranger" でさすがのテナー) を迎え大人のバンドサウンドを聴かせる。ブルーグラス・スタンダードの五つの楽器から出てくるひとつずつの音を丁寧に、決してスーパーでもない、そして無理をしない細心のアンサンブルがメチャ心地良い。ローリー・ルイスが最良のメンバーたちと新しく組んだユニット、今夏に逝ったバーン・ウィリアムズに捧げられた久々にストレート・ブルーグラスを演じる期待通りの秀作である。

ROU-0512 J.D.CROWE & the NEW SOUTH 『Lefty's Old Guitar』CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

Mississippi River Raft/Just Loving You/Rovin' Gambler/I'm a Hobo/Blue Bonnet Lane 他全12曲

J.D. クロウとニュー・サウス、7年ぶりの新譜である。ニューサウス一流のややバウンシーなソリッド・サウンドに乗っかる見事なJ.D. クロウのスリーフィンガーとバックアップを生むバンジョーのトーンとタイミング、そしてロン・スチュワートのアグレッシブなが

らツボを心得たフィドルが快感だ。一方でタイトル曲などに聴かれるカントリー志向、そのいずれもでリッキー・ワッソン(g)がすばらしいボーカルを聴かせ、ドワイト・マッコール(m)がテナーをとる。2曲でダグ・ジャーニガンがペダル・スティール(内1曲でシア・チェリーホームズのハーモニー)がゲストながら、基本はハロルド・ニクソンがベースを刻むバンド・サウンドに徹している。...あれは31年前の夏、トニー・ライスとリッキー・スキヤッグスにジェリー・ダグラスを擁したニューサウスが来日(ムーンシャイナー2005年8月号に特集)、その日から日本のブルーグラスは一気に加熱しはじめたんだ。ライブでは現在も当時のレパートリーを中心に演じる彼ら、ニューサウスのバランス感覚は今も基本的には変わらない。

COMP-4445 DALE ANN BRADLEY 『Catch Tomorrow』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Rita Mae/Live Forever/Ru Rufus Run/Julia Belle/Grandma's Gift/Me and Bobby McGee 他全12曲

知る人ぞ知る、すばらしい女性ボカリストとして長いキャリアを誇るデイル・アン・ブラッドリー、ソロとして6枚目となる最新作はアリソン・ブラウンのコンパス・レコードからアリソン自身のプロデュース。アリソンはもちろぬ、ステュアート・ダンカンやティム・オブライエン、トッド・フィリップスやジェフ・ホワイトらアリソン人脈を要所に配しつつ、マイケル・クリーブランド(すごいリード・ギターも聴かせる)やニュー・クーン・クリーク・ガールズ以来の相棒ベッキー・シモンズ(bs)、ジェシー・ブロック(m)やピート・ケリー(bj)らの仲間たちをフィーチャー。ゲストにはマーティ・レイボンや、"Pass Me Not" ではラリー・スパークスが堪能できるし、スティーブ・ガリーやアンドレア・ゾン、ジム・ロウダーデール等々、アイリッシュのルナサも新鮮だ。キツイ・ド・ブルーグラスからフォークタッチのかるいニューグラス、そしてカントリータッチの男女デュエット、かと思えばジャジーなブルース、そしてアイリッシュとつづく、現在のブルーグラスの多様性を象徴するような作品に仕上げている。

AR-180 CHRIS HENRY 『Monroe Approved』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Indians Are Coming/Paddy on the Turnpike/Farewell to Long Hollow/Bed on the Floor 他全12曲

すばらしい! 高校時代にパンク・バンドでドラムをたたいていたクリス・ヘンリーが、父や母の影響でモンロー・スタイル・マンドリンに目覚め数年にして「これ」だ。特にオリジナル曲がすばらしく、モンローのエッセ

ンスを引き継ぎつつも若者らしい感覚を加えたインストや、ローランド・ホワイトを迎えた「自作のトラッド・ソング」など、伝統の価値と同時に、目の覚めるようなパワープレイでエネルギーの爆発等々、若い感性がモンロー精神を捉える。チャーリー・クッシュマン/姉ケーシー・ヘンリー(bj)、ジェイソン・カーター(f)、ロニー・マッカーリー/ロバート・ポウリン(g)、マイク・バブ(bs)らの基本セットのほか、アラン・オブライアンやデビッド・マクローリンらモンロー・スタイルにゆかりある人たちとともに、父レッド・ヘンリーも登場する。なお母はパンジョー教則で知られるマフィー・ヘンリー。ビル・モンローの精神が見事に受け継がれ新世代に新しい命を得る...、モンローって凄い!! クリスはエライっ!!

YEP-2137 JIM LAUDERDALE 『Bluegrass』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Mighty Lonesome/Time's a Looking Glass/I Shouldn't Want You So Bad/Love in the Ruines 他全13曲

1990年代以降のアメリカーナ現象をリードしたシンガー/ソングライター、ジム・ロウダーデイルがタイトル通り『ブルーグラス』に正面から挑んだ意欲作。すでに、ラルフ・スタンレーとの共演アルバムを2枚発表(うち1枚はグラミー受賞)、ブルーグラスしているが、今回は共同プロデュースのランディ・コアズ(d)とブライアン・サットン(g)を全曲に、デビッド・タルボット(bj)、ジョッシュ・ウィリアムズとジェシ・コップ(m)、そしてルーク・ブラ(f)といった若手を軸に、コンテンポラリーなブルーグラスを聴かせる。ノース・カロライナのブルー・リッジを望むステーツビル出身というアイデンティティーを曲想に生かしたソングライティングでジョージ・ジョーンズやジョージ・ストレイトほか、多くのヒット曲を生み出した彼一流のオリジナルをブルーグラスで聴かせてくれる。

ROU-0576 NEW FOUND ROAD 『Life in a Song』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Cold Blue Day/Handsome Molly/A Picture of Your Mother/Before the Next Teardrop Falls 他全13曲

ラウンダーからオハイオの新しいバンド、ニューファウンド・ロードのデビュー作だ。2001年から翌年にかけて結成されたという彼ら、すでにゴスペルを中心にした3枚のアルバムを出しているが今回、ブルー・ハイウェイのロブ・アイクスがプロデュースでの全米デビューとなった。今風のすばらしいマンドリンのロブ・ベイカーを中心にティム・シェルトン(g)、ジュニ

ア・ウィリアムズ(bj)のフロントマン3人とともにリード・ボーカルを取れる、ランディ・バーンズ(bs)との4人組。ロブのドプロとジム・バンクリーブのフィドルが曲によって加わり、2曲でソニヤ・アイザックスがハーモニーを付けるが、あくまでもバンドサウンドと誠実なボーカルを売り物にした現在の南部系ブルーグラス・バンド。

BCR-003 DAUGHTERS of BLUEGRASS 『Back to the Well』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Homesick for the Hills/Hickory Wind/Come on Down the Mountain/Prisoner Song/Grass Angels 他全13曲

この20年間で女性ブルーグラスの地位は限りなく向上した。かつて「女にブルーグラスは無理」と言われていた日米で今や逆転状態にある...!? モンローが創り上げたパワー・ブルーグラスは女性の参加でデリカシーを加え、その繊細なアンサンブルに磨きを掛けている。そんなブルーグラスの娘たちが18人、カロライナ・ロードのリーダーでもあるマンドリンのローレン・ジョーダンの呼びかけで集まったプロジェクトの最新第2作。1970年代にブート・ヒルで活躍、女性らしいタッチのブルーグラス・ソングを創りはじめたパイオニアのひとり、ルイーザ・ブランコム(アリソン・クラウスやジョン・デンバーで知られる"Steel Rails"の作者)をはじめ、リード・ボーカルにデイル・アン・ブラッドリー(g)、ジーネット・ウィリアムズ(bs)、ジーナ・ブリット(bj)、ミシェル・ニクソン、バレリー・スミス、そして最年少の10代ヒザー・ベリーら、そしてETSU出身のベッキー・ビューラー(f)やメガン・マコーミック(g)などの才女が加わり、女性ばかりで創り上げたブルーグラス・アルバム。

ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷

SH-4022 NICKEL CREEK 『Reasons Why: The Very Best of Nickel Creek』
CD+DVD¥2,888- (本体¥2,750-)

Lighthouse's Tale/Out of the Wood/When in Rome/Reason Why/This Side/Smoothie Song 他全21曲

ニッケル・クリークの究極ベスト集+プロモ映像集。21世紀の若者ブルーグラスをあらゆる意味で牽引してきたクリス・シーリ、彼の音楽的才能がまったく新しいブルーグラス・フォロワーを生んでいき、ブルーグラスに新しい希望をもたらした。彼とショーン&サラのワトキンス兄妹とのニッケル・クリークは、ティーンアイ

ドルとしてその3枚のアルバム合計200万枚という売り上げを誇る(内1枚はグラミー受賞)。彼らがブルーグラスなのかどうか、それは聴き手各人次第でどうでもいいことだ、が、少なくとも3人は小学校低学年の頃からブルーグラス一筋で大きくなったことは紛れもない事実だ。そんな彼らが2007年一杯でバンド活動を休止すると発表したのは9月、折りからクリスマスは最新ソロ・アルバム『How to Grow a Woman from the Ground』(SH-4017 ¥2,573-)でブルーグラス復帰宣言をしている(詳細はムーンシャイナー9月号特集参照)。本作はそんな彼らの軌跡を一望するすばらしいベスト集。オーディオCDには7年前の強烈な2曲のライブ、キース・ウィットリー作“You Don't Have to Move That Mountain”と、トラッド“The Fox”(9分に及び、ディラン/モンロー/パッハを含む)が収められている。若い彼らがいかに「一音にシビア」であるか、その一音に多くの若者があこがれてブルーグラスにやってくるのだ。極めるべし...!! 凄いです。

SH-4008 DOLLY PARTON 『Acoustic Collection 1999-2002』CD 3枚 + DVD¥5,250-(本体¥5,000-)

世界的なスーパースター、ドリー・パートンがブルーグラスに取り組みというのは米国のブルーグラス界にとって大事件だった。1999年、サム・ブッシュやジェリー・ダグラス、ステュアート・ダンカンらを従えて創った『Grass Is Blue』は、翌年に登場する「オーブラザー」や「ディキシー・チックス」の各700万枚の大ヒットの、結果的には前触れとなるものだった。2000年のIBMA最優秀アルバムを獲得したとき、もちろん、ブルーグラス界にはドリーが果実をもぎ取っていったというような批判的な声が聞かれたものの、このアルバムを機会にブルーグラスがメディアの片隅から中心に躍り出たことは間違いない。つづく2001年の『Little Sparrow』と2002年の『Halos and Horns』を含めた3部作は、東テネシー出身のドリー・パートンがそのスモーキー・マウンテンの山懐に戻るというコンセプトで、シンガー/ソングライターとしてのドリーの真髄を垣間見せるものとして、今後高く評価されるだろう。本作はその3枚のアルバムに、ボーナスとして3曲のプロモ・ビデオ“Shine”、“I'm Gone”、“Dagger Through the Heart”と、2003年のCMAアワードでのノーラ・ジョーンズとの競演で“Grass Is Blue”のライブ、そして3枚のアルバムからボーカルだけと楽器だけを取り出したミックス・バージョンが計5曲などが収められたDVDがセットになったボックスもの。

**2006年発売 & 発掘作品お勧め秀作
ブルーグラス**

RCSI-1004 DAVID PETERSON & 1946 『In the Mountaintops to Roam』CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

チャーリー・クッシュマン、オウブリー・ヘイニー、マイク・コンプトンら、申し分ないメンバーを基本セットに「これが正しいブルーグラス」をアピールするデビッド・ピーターソン最新作。1曲目のパディ・スパイカー/ステュアート・ダンカン/マイケル・クリーブランドによるトリル・フィドルからどっぴりと、今年9月に還暦を迎えた1946年のブルーグラスへの愛に満ちている。聴くべし!!

SH-4017 CHRIS THILE 『How to Grow a Woman from the Ground』CD¥2,573-(本体¥2,450-、歌詞付)

ちょうど60年前の1946年9月、そのときの5人と同じスピリットを感じさせる20代の若者たちが、ニューヨークのスタジオで、マイク2本を立てて録音したすさまじいライブ。クリス・シーリのソロ5作目は、おそらく、70年代のオールド&イン・ザ・ウェイやミュールスキナーと同様、次世代のブルーグラスサーたちへの道標となる作品だろう。

FMR-001 VASSAR CLEMENTS & TONY RICE 『the Low Country All-Star Band』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

ジャンルを超え、20世紀のアメリカが生んだもっとも偉大なミュージシャンのひとり、昨夏他界したパッサー・クレメンツがトニー・ライスを伴って2004年12月、スコット・ベスタル(bj)、トニー・ウィリアムソン(m)らと、マンドリン作りで有名なランディ・ウッドの持つ100席あまりの小さなライブハウスで演じたトラッド・ブルーグラス・ライブ。

COL-93629 RALPH STANLEY 『Distant Land to Roam: Songs of the Carter Family』CD¥2,783-(本体¥2,650-)

ラルフ・スタンレー、メジャーのコロムビアからの最新第2作はギタリストのジェイムズ・アラン・シェルトンが用意したシビアな選曲のカーター・ファミリー曲集である。サントラ盤『オーブラザー』のT.ボーン・ハーネットをプロデューサーに、まさしく人間国宝級のラルフの渋いボーカルでカーター・ファミリーが堪能できる秀作である。

PC-1152 JOHN COWAN BAND 『New Tattoo』

CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

9月に来日したジョン・コーワン・バンドの最新作は、バリバリのニューグラスでぶっ飛ばす1曲目のタイトル曲から、「自分の居所」を見つけて吹っ切れたというジョン、ニュー・グラス・リバイバルの手法を踏襲しながらバンド・サウンドの中でその稀有なボーカルを最大限に活かしている。ノーム・ピケルニー(bj)とシャド・コップ(f)が凄い。ムーンシャイナー10月号はJCBツアー密着レポート。

REB-1818 DON RIGSBY 『Hillbilly

Heartache』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ラルフ・スタンレーを子守唄代わりに聴いて育ったリッキー・スキャッグスの従兄弟、ドン・リグスピー。ブルーグラス・カーディナルズからJ.D. クロウ & ニュー・サウス、そしてロンサム・リバー・バンドで頭角を現し、ロングビューでその強力なテナー・ボイスで大きな注目を浴びたドン、自身のミッドナイト・コールを率いての最新作は、「ケンタッキー・ワルツ」の熱唱ほか、新旧をバランス良くミックスした軽快なブルーグラスを聴かせる。

ARH-9030 DEL McCOURY 『I Wonder Where

You Are Tonight』CD¥2,079- (本体

¥1,980-)
いまやブルーグラス界の最高峰にいるデル・マッカーリーが1967年、ビル・エマーソン(bj)、ピリー・ペイカー(f)、ウエイン・イエーツ(m)らとともに残した歴史的デビュー作『Sings Bluegrass』のCD化。68年発表のステレオLPよりもオリジナルの音質に近づけているという大名盤のCD再発である。なお、今年発表した最新作『The Promised Land』(MCM-0003 ¥2,573-)はDMB初のゴスペル作品。

ARH-524 VERN & RAY with HERB PEDERSEN

『San Francisco 1968』CD¥2,573- (本

体¥2,450-)
今年6月に他界、サンフランシスコのブルーグラスに多大な貢献を残したバーン・ウィリアムズ(m)と故レイ・パーク(f)が若きバンジョー奏者、ハーブ・ピーダーセンとともに残したバリバリ・トラッドグラス・ライブ。超一級の魂がこもったアーリー・ブルーグラスが堪能できる貴重な発掘ライブ。ムーンシャイナー7月号と8月号でバーン追悼特集。

GOTT-021 EARL SCRUGGS 『Anniversary

Special, Vol. 1-2』CD¥2,888- (本体

CD¥2,750-)

1975年と76年に発表されたアール・スクラッグス・レビュー2枚のLPをCD1枚に。ゲストにピリー・ジョエル、レナード・コーエン、ポインター・シスターズ、ジャック・エリオット、ジョーン・バエズ、ダン・フォーゲルバーグ、ロジャー・マッギン、ロギンス&メッシーナ、ジョーン・バエズ他。

PC-4007 V.A. 『Bluegrass Legends』

¥2,079- (本体¥1,980-)

バインキャッスル・レコード作品の中から、デル・マッカーリー親子とテリー・エルドレッジやラリー・パーキンスの共演を皮切りに、ポビー・オズボーンとアリソン・クラウスのデュオ"Storms Are on the Ocea"から、最後はスクラッグス、オズボーン、ハートフォードの超重量級共演の"Foggy Mountain Top"まで、大物ゲストを迎えた廉価企画10曲集。

KONCDR-006 ストーヴ 『The Bluegrass

Band of Hokkaido, Japan』CD-R¥1,000-

(本体¥952-)

ムーンシャイナー7月号で特集された北海道のブルーグラス・バンドのデビュー作。ブルーグラスのベテラン・ピッカーたちが、中原直彦(g)の書いた日本語のオリジナル(ハンク・ウィリアムズ「We Live in Two Different Worlds」、喜納昌吉「花」、トム・パクストン「Ramblin' Boy」を除く)をストレート・ブルーグラス。ブルーグラス・スタイルをマスターしたミュージシャンが日本語詩をいかに料理するか、そんな難題に自然体で向かっている。

ROU-0581 BRADLEY WALKER 『Highway of

Dreams』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

IBMAで話題の大型新人、いわゆる「ハード・カントリー」ボイスの持ち主、筋ジストロフィーで車椅子生活を送る29才のブラッドリー・ウォーカーのデビュー・ソロ。そのバリトン・ボイスは深い説得力でカントリー(田舎)の本質を伝える。カール・ジャクソンの制作で、クレイ・ヘス(g)、アダム・ステッフィ(m)、オウブリー・ヘイニー(f)、ランディ・コーアズ/ロブ・アイクス(d)、ロン・ブロックとロン・スチュワート(bj)が2曲ずつ。

ROU-0552 BOBBY OSBORNE & ROCKY TOP

X-PRESS 『Try a Little Kindness』

CD¥2,573- (本体¥2,450-)

オズボーン・ブラザーズ解散後心機一転、自身のバンドでのデビュー作。グレン・ダンカンをフィドルと

プロデューサーに迎えて、ダナ・カップ(bj)、ティム・グレイブス(d)、ダリル・モズリー(bs)、そして息子のボビー・オズボーン・ジュニア(g)に支えられて、76オにしてなお挑戦を続ける悠々自適。随所にボビーらしいアグレッシブさが聴き取れる。

LDR-006 DARRELL WEBB 『Behind the Scene』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ロンサム・リバー・バンドからJ.D. クロウのニュー・サウス、そして現在はワイルドファイアーで活躍するオ人マンドリン奏者ダレル・ウェブの最新第2作。ドリー・ハートンをゲストに、多くの人に取り上げられる自身のオリジナルや、スタンダードの"Lover's Lane"、マール・ハガードの"Lonesome Fugitive"、エリック・アンダーソンの"Close the Door Lightly"など、その軽やかなテナーボイスとすばらしいマンドリンを聴かせてくれる。

REB-1817 DAVID DAVIS & WARRIOR RIVER BOYS 『Troubled Times』CD ¥2,573-(本体¥2,450-)

斜め右から見るとビル・モンローそっくり!?のデビッド・デイビス、ブルー・グラス・ボーイズ最初のギタリスト、クリオ・デイビスを叔父に持つ彼が率いるトラッドグラス名門、ウォリアー・リバー・ボーイズの最新作。モンロー・スタイル・マンドリンの名手でもあるデビッドのストーリー性のあるボーカル物を軸に、モンロー・レパートリーにハンク・ウィリアムズの2曲など、トラッドグラスの王道を守りながらも意欲的なオリジナル。

THERE-008 PETER ROWAN 『Crucial Country』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1994年のテルライド・フェス、51オ、絶頂期のピーター・ローワンが、問答無用のジェリー・ダグラス(d)とサム・ブッシュ(m, f)、ピクター・クラウス(bs)、ラリー・アタマヌィック(drums)、ケスター・スミス(perc)を率いて、ものすごいテンションでブルーグラス/ニューグラス・グルーヴ全開ライブ。ビル・モンロー・スタンダードからプレスリー、ボブ・マーレイ、そしてビートのあの曲この曲、10曲で68分、全員のエネルギーが伝わる熱いライブ。

LDR-007 BLUE MOON RISING 『On the Rise』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

今年IBMA新人賞にノミネートされた真っ直ぐな気持ちいいブルーグラス。ジャスティン・ジェンキンス(bj)はロン・ブロック的なビートを巧く取り入れたロールが

心地よいし、キース・ギャレット(m)も抑揚のはっきりした軽快さが身上だ。よく響くクリス・ウェストのギターも、ティム・ティプトン(bs)とともにアンサンブルをタイトにしている。東テネシーの安定した新しいブルーグラス・バンドだ。

VAN-79801 YONDER MOUNTAIN STRING BAND CD¥2,573- (本体¥2,450-)

昨夏、フジロックに出演したヤンダー・マウンテン・ストリング・バンドのバンガード・デビュー、コロラドのブルーグラス・コミュニティから1998年にデビューしてすでに8枚目になる最新作。ブルーグラスの素朴さとドライブ、若い感性に訴えるメッセージを武器に、米国の若者たちに大人気だ。

VAND-2005 BLUE GRASS BOOGIEMEN 『Who's Afraid of the Boogiemens?』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ブルーグラスとアーリー・カントリーがクロスオーバーするブルー・グラス・ブギー・メン。曰く、「ブルーグラスに膝までドブリー浸かりつつ、心にホンキートンク・ブルース、魂にロカビリーの火を宿す」彼ら、ハンク・ウィリアムズやジミー・マーティンからフランク・ウェイクフィールド、その選曲から50年代サウンドまで、小ざかしい理屈抜きに、純粋なアーリー・ブルーグラスやヒルビリー音楽への愛情が直に伝わる作品に仕上げている。

NFB-003 中島ファミリーバンド 『20 Years with Bluegrass』CD¥3,000- (本体¥2,857-)

九州福岡と日本ブルーグラスが生んだ奇跡の4姉妹、中島ファミリーバンドの最新第3作。ブルーグラスに青春をかけて20年という彼女たちが、サム・ブッシュ、アリソン・ブラウン、デビッド・グリア、ステュアート・ダンカン、ミッシェル・レインズ、パム・ガッド、バイロン・ハウス他、豪華ゲストを迎え(ムーンシャイナー6月号特集)両親に感謝のブルーグラスを聴かせる。

PC-1153 NOTHIN' FANCY 『#7』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1994年に結成されたナッシング・ファンシー、セルダム・シーンやカントリー・ジェントルメンら、いわゆるDCグラス伝統を受け継ぎ、ここでも"Two Little Boys"他、その選曲/アレンジに反映している。その屈託のない明るさで、年間140日の演奏をこなすという、ローカル・バンドの勝ち組である。

**SH-4013 SAM BUSH 『laps in seven』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

サム・ブッシュ最新ソロ第6作。ワン&オンリーのブッシュ・ワールドと元気エネルギー。チャーリー・モンローの"Bringin' in the Georgia Mail"でブルーグラスしたかと思えば、ゲストに長年のアイドル、ジャン・リュック・ポンティを迎えての"New Country"に感涙したという純情ブッシュ、エミルー・ハリスとのデュエットや、ジョン・ハートフォード曲など、70年代回帰を思わせる色調を持つ作品に仕上げている。

**SH-3999 V.A. 『Sugar Hill Records:A Retrospective』4CD+1DVD+Book¥5,985-
(本体¥5,700-)**

1978年の設立以来、ブルーグラス他、インディー音楽に大きな貢献をなしたシュガー・ヒル・レコードの25年を回顧、オーナーのバリー・ポス自身が選曲解説する66頁カラー冊子付きの同社代表81曲全集。アメリカ・ルーツ系音楽の今を一望できる秀作。

インスト

**SH-4016 CASEY DRIESSEN 『3D』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ムーンシャイナー6月号カバーストーリーのケイシー・ドリーセン。27オの若者のデビュー作にベラ・フレックやジェリー・ダグラス、ティム・オブライエンらが参加、それだけでこの内容の濃さがお分かりだろう。全曲がオールドタイムやブルーグラス素材ながら、まったく斬新なアイデアでジャンルや国境をかるがる越える…。今後のあたらしいブルーグラス世代の核になるだろうと目される新世代フィドラー、ケイシーの衝撃的なデビュー作。

**COL-96417 BELA FLECK & THE FLCKTONES
『Hidden Land』CD¥2,783- (本体¥2,650-)**

現在、アビゲイル・ウォッシュバーンやケーシー・ドリーセンらとチベットから中国を旅しているベラ・フレック、昨年1年間の活動休止時期の後に創ったフレックトーンズの最新作。ブルーグラス・バンジョー奏者がジャズやクラシック界でも名声を確立、ベース、パーカッション/ドラム、サクソとのカルテットでノンジャンルの凄い新世界を創りつづけていく。

PC-6509 CHRIS SEXTON 『Coffee at Midnight』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ワシントンDCエリアのフィドラー、クリス・セクス

トンのデビュー作。パッパからラパーズ・コンチェルトへのメドレー、ケニー・ベイカー有名曲からビートルズ、そしてラテンまで、その多才なアレンジとボーカル3曲も含んだ楽しいフィドル作品。

CMH-9092 V.A. 『Pickin' on Nickel Creek』CD¥2,888- (本体CD¥2,750-)

人気アーティストのカバー・シリーズ、ニッケル・クリーク版。メンバーは、偽名ながらマイク・コンプトン(m)、天才シャド・コップ(f)、ギターは不明、バンジョーはネッド・ルベレッキ、そしてベースは本物のニッケル・クリークのマーク・シャッツではないだろうか…、と知っているのだが、それだけレベルの高いカバーなのだ。

**CMH-9086 V.A. 『Pickin' on Jeff Bates; a Bluegrass Tribute』
CD¥2,888- (本体CD¥2,750-)**

上記と同じシリーズ、ジェフ・ベイツのヒット曲カバー集。メンバーはステュアート・ダンカン、マイク・コンプトン、キース・ソウエル(サム・ブッシュ・バンドのギター)、ネッド・ルベレッキ(ポール・アドキンス他のバンジョー)、デビッド・ジャックス(エイドリアン・ヤングのベース)、設定されたメロディーをどう採るか、そんな見方で面白さ値打ち倍増だ。

**FGM-120 TYLER GRANT 『In the Light』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

センスのいいトーンとタッチのフラットピッキング・ギターを披露するタイラー・グラントはカリフォルニア州サン・ディエゴ出身。このデビュー作は、ケーシー・ドリーセン(f)、クリス・ヘンリー(m)、アンディ・ホール(d)とクリス・パンドルフィ(bj)というナッシュビルの若手たちと、ボーカルとインストがほぼ半々、デビッド・グリアの自由精神を尊敬するという繊細なフラットピッキング。

PH-1032 LEW LONDON 『Swingtime in Springtime』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1976年に発表されたルウ・ロンドンの優雅なアコースティック・スウィング名盤がラウンダー・アーカイブとして、1977年のフィラデルフィア・フォーク・フェスでのライブ"Glory of Love"を含む9曲のボーナス・トラックを加えてCD化である。(限定ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

**INCD-20062 O.S.T. 『Kenny』CD¥2,888-
(本体¥2,750-)**

ラリー・パーキンスの "My Gal's a Highborn Lady" と "Glad Reunion Day" の2曲と、ブラザー・オズワルドの "Columbus Stockade Blues"、そしてナッシュビルで踏んばるパンジョー奏者、渡辺英之のオリジナル "Yeah Buddy" が含まれている今夏公開のオーストラリア映画『Kenny』のサントラ盤。4曲以外は書き下ろしポップ/ロックBGM。渡辺英之のはスクラッグストな名演、ナッシュビルのヒデ君にエールを送ってほしい!!

CMH-8604 V.A. 『Gypsy Swing; the Nashville Tribute to Django Reinhardt』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

すばらしい! リチャード・スミスのギターを核に、マーセル・ゲラー、パット・バージソン(元アリソン・クラウスの夫)のギターが吼え、トラッドグラス出身のアーロン・ティルと偽名の凄腕バイオリンほか、ナッシュビルのジャンゴ・トリビュート。

REB-7513 JIMMY ARNOLD 『Riding with Ol' Mosby』CD¥2,079- (本体¥1,980-)

伝説のパンジョー奏者、ジミー・アーノルド。1992年、40歳の若さで他界してしまった天才パンジョー、フィドル&ギターの達人ジミーのレベル録音、大塚章と廖学誠、マイク・オールドリッジらが活躍の1974年作『Strictly Arnold』から7曲、76年の未発表ギター・インスト2曲、82年の『Rainbow Ride』から5曲(内1曲未発表)、83年のボーカル作品『Southern Soul』から3曲のベスト17曲集、フォスターをはじめ有名曲満載で選曲も秀逸だ。あなたは何故スリーフィンガーするのか? ...そのスリルとドラマをもう一度ビビッドに思い起こさせてくれる、すごいアルバムだ。パンジョー奏者必携!!

オールドタイム & フォーク

SH-4014 THE DUHKS 『Migration』CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

昨春のベラ・フレック制作のシュガー・ヒル・デビュー『Duhks』(SH-3997 ¥2,573-)につづいて、早々とティム・オブライエンとゲイリー・パチョーザの共同制作で最新第2弾。現在アメリカーナ・チャートで1位のボブ・ディランにつけて2位や3位と健闘中!! アパラチアン・オールドタイムとカナダのトラッド・フィドル音楽を基本にしつつも、メイン女性ボーカルのジェシ・ハービーのブルージーなインパクトとパークッションが絶妙な、無国籍のストリングバンド音楽

が凄いです。よりオールドタイムなマーク・シャッツ制作のデビュー盤『Your Daughters & Your Sons』(SH-3991 ¥2,573-)もすばらしいのだよ!!

NW-30423 ABIGAIL WASHBURN 『Song of the Traveling Daughter』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

アビゲイル・ウォッシュバーン、クロウハンマー・パンジョーを手にアパラチアの陰影を山水画で描いたような音楽を創る逸材。トラッドとオリジナル(中国語を含む)で構成されたアビーのソロ・デビュー作はベラ・フレックがプロデュースとギター&パンジョーに参加、ケーシー・ドリーセン(f)、ザ・ダックスのジョーダン・オコンネル(g)ほか、若手ミュージシャンを中心に見事なアンサンブルを創り上げている。ムーンシャイナー1月号特集(MS-2303 ¥525-)参照。現在、ベラやケーシーを伴ってチベット(米国人バンド初のツアーという)から中国をツアー中。超お勧め!!

SH-4019 RILEY BAUGUS 『Long Steel Rail』CD¥2,513- (本体¥2,450-)

ライリー・ボーガス、シュガー・ヒル作品らしく選曲やアレンジに工夫を加えて、あくまで本物のオールドタイムを逸脱することなく聴かせる、この機会にぜひ、アパラチア伝統の本物に触れていただきたいピュアなオールドタイム作品。チョーお勧め!!

SH-4015 V.A. 『Sail Away; Songs of Randy Newman』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

シンガー・ソングライター、ランディ・ニューマン作品をティム・オブライエンの1曲目から、デル・マッカーリー・バンド、サム・ブッシュ、ベラ・フレック(パンジョーソロ)、ザ・ダックスらのブルーグラス系、ソニー・ランドレス、アリソン・モラー、ステーブ・アール、キム・リッチーらのアメリカーナ系ミュージシャンらが演じる秀作。

SLCD-1015 HAPPY & ARTIE TRAUM 『Live Recordings 1970's-80's』CD¥2,625- (本体¥2,500-)

11月はじめに来日したハッピー&アーティ・トラウム、ブルースのミシシッピ・ジョン・ハートとオールドタイム/トラッドフォークのドック・ワトソンに集約されたふたりの堅牢なルーツから、繊細なツイン・ギター・デュオのホッコリとした暖かみを感じさせてくれた。本作はそんなふたりの70年代から80年代のアカコースティック・ライブ(ピアノやハーモニカにエリッ

ク・カズ)。ムーンシャイナー 10月号で彼らの特集がある。

**BCD-164 THE BILLS 『Let Em Run』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

ザ・ビルズ、マンドリンの才人マーク・アトキンスを中心にフィドル、ギター、ベース、アコーディオンという5人の基本編成で、ノスタルジックなストリングバンド・サウンドからロックン・ケイジャン、伝統的なカナディアン・フィドルから頭腦的なオリジナル・フィドル・チューン、そしてホギー・カーマイケルまで、ゆったりと楽しませてくれる。ストリングバンドやブルーグラスのノウハウを自分のオリジナリティーに昇華する、トラッドなスピリットと十分なテクニック/音楽性が揃った21世紀のジャグバンドといった趣だ。とても良い!!

LL-805 LAURA BOOSINGER 『Let Me Linger』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

クロウハンマー・バンジョーを抱えてアパラチアからやってきたフォノジェニックな癒し系女性シンガー、ローラ・ブージンガーの最新作。相変わらずの美学ボディ・スパイカー(f)、美技ブライアン・サットン(g)、ケニー・マローン(perc.)といったスーパーピッカーらに囲まれて、アパラチアン・トラッドからスウィング・スタンダード、バック・オウエンズやテキサス・スウィングからハワイアン、ブルースまで、...気持ちが「ホッコリ」とする、ジャンル不詳の美しいアコースティック作品である。

カントリー

JSP-7751 V.A. 『Sounds Like Jimmie Rodgers』CD 4枚組 ¥5,775-

イギリスの廉価全集シリーズ最新作はジミー・ロジャーズをカバーした人たち100曲集、もっとも初期のリー・オダニエルからビル・ボイド、ライリー・パケット、ボブ・ウィルス、ジーン・オウトリー、クリフ・カーライル、ステュアート・ハンブリン、アーネスト・タブ、モンタナ・スミス、ハンク・スノウほか。1927年のプリストル・セッションでデビューしたジミー・ロジャーズ、彼の歌がいかにその後のカントリー音楽に影響してきたかを一望する企画ものだ。なお、本家本元ジミー・ロジャーズ全曲集『Jimmie Rodgers; All the Classic Sides 1927-1933』(JSP-7704 CD 5枚組 ¥5,775-)がある。

GLP-1568 WANDA JACKSON 『I Remember

Elvis』CD¥2,888(本体¥2,750)

「クイーン・オヴ・ロカビリー」ワンダ・ジャクソンが、「キング・オヴ・ロックンロール」エルビス・プレスリーに捧げたトリビュート・アルバム。"Blue Moon of Kentucky"をはじめ、エルビス初期のヒット曲を、サン・レコード・サウンドを残したスタイルにカントリー・テイストを加えたグッド・オールド・デイズのロックンロールが何故か新鮮。

**BGOCD-705 MERLE HAGGARD 『A Tribute to the Best Damn Fiddle Player in the World/It's All in the Movies』
CD¥2,888-**

マール・ハガードがその絶頂期1970年に発表したウェスタン・スウィングの王様ボブ・ウィルスへのトリビュート・アルバムが、75年作品との2 on 1で初のCD化。40～50年代にピークを極めたウェスタン・スウィング、今日のジョージ・ストレイトらに至る現代カントリーを語るうえで必須の要素となった音楽の再発見のさきがけをなした貴重な作品であり、歴史の転換点となった大名盤である。

RCSI-1006 SUZE SPENCER MARSHALL 『Tall Boots』CD¥3,255- (本体¥3,100-)

カウボーイ・ソングとかウェスタンと呼ばれるノスタルジックでロマンチックな西部音楽は映画で作られたイメージだが、職業音楽家の手になる音楽レベルは高かった。本作はそんなミュージシャンだったジョン・スペンサーの孫娘が埋もれた曲を発掘、創り上げたメチャ美しい作品。ケルト系フィドル・チューンからゴキゲンなスウィング、そしてカウボーイの哀愁を見事にまとめ、懐かしくて、それでいて新鮮な音が一杯詰まった楽しい作品。全編70分の秀作、いざ馬に乗って西部へ...!!

...あれから30年特集...

1975年8月のJ.D. クロウ&ニューサウス、1976年5月のデビッド・グリスマン・クインテット、そして1976年12月のニュー・グラス・リバイバルの来日は、日本のブルーグラスを大きく変えた。その30年後にそれぞれムーンシャイナーで回顧特集をしている。皆さんの30年はいかがでしたか？

先月のニュー・グラス・リバイバル前期の特集について今月は後期の2枚を紹介します。

**ニュー・グラス・リバイバル後期
SH-3745 NEW GRASS REVIVAL 『On the**

Boulevard CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Earth, Water, Wind and Fire/Just Is/County Clare/One More Love Song/One Love--- 他全13曲

ベラ・フレック(bj)とパット・フリン(g)を加え、ヒッピーバンドから脱皮、清潔感と空前の馬鹿テクでヒット街道を目指し始めたNGRの第一作。未発表の2曲、"Where Do I Go from Here"と"Walkin' in Jerusalem"が収められた全13曲。

**SH-3771 NEW GRASS REVIVAL 『Live』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

White Freight Liner Blues/Good Woman's Love/One More Love Song/Reach/Sapporo 他全7曲

フランスのトゥールーズで1983年に収録、19分に及ぶ「札幌」を含むホットなライブ。そして翌年、新生ニュー・グラス・リバイバルは来日、ふたたび日本ブルーグラスサーの度肝を抜くことになる…。

インスト新入荷

HORN-3001 ANDY STATMAN 『East Flatbush Blues』 ¥3,255-(本体¥3,100-)

Rawhide/BlueGrass Stomp/Arkansas Traveller/Golden Slippers/Old Joe Clark/Sensitive Waltz 他全12曲

やっば、ものすごい才能です。アンディ・スタットマン、久々のマンドリン・アルバムである。クレズマー(東欧系ユダヤ)音楽の大家としてクラリネット奏者としても知られているアンディ、「エモーションに満ち溢れた強烈なインストルメンタル・スタイルを創りだしたビル・モンロー」に限りない尊敬を払いつつ、若いときにポピー・オズボーン、ジェシー・マクレイノルズ、チャーリー・パーカー、ジョン・コルトレーンらに多大な影響を受け、ここでもジム・ウィットニーのベースとラリー・イーグルのドラムスとパーカッションだけをバックに、自由に弾きまくる前衛ブルーグラス作品である。新しいグルーヴと音の刺激を、存分に楽しんでいただけの究極のアンディ・スタットマン・マンドリン集である。

**COMP-4427 DAROL ANGER's Republic of Strings 『Generation Nation』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

When You Go/Ramblin'/Yellow Barbar/Father Adieu/Bluebird/Lady Hamilton/Rain Dance 他全12曲

「フィドルの虫」のようなダロル・アンガー、ちょうど30年前の5月、デビッド・グリスマン・クインテットの一員として来日したあの頃とまったく同じ態度と気持ちのまま、現在も「フィドル小僧」をつづける偉大なる求道者(というか、今や仙人の境に入り込んでいるかも...)ダロルの弦共和国の最新作は、ブルーグラス、オールドタイム、ブルースなどアメリカ的なものをベースに世界中の音楽を見事に料理、随所に女性ボーカルを配しながら、フィドル群で創る見事なりズム・グルーヴに乗せて気持ちのいいメロディー旅行が楽しめる。ダロルのフィドルやマンドリン、ブリタニー・ハースのオールドタイム・フィドル、ラシャッド・イグルストンのブルーグラス・チェロ、スコット・ナイガード(g)の4人を核にすごく広がりのある世界、アパラチアからスコットランド/アイルランド、ジャズ/ブルースから東欧、北欧スカンジナビアからバッファロー・スプリングフィールドのロックまで…。個性的な女性ボーカル・ゲストたちとともに、ダロルのフィドル世界でフワフワと遊びませんか?...すばらしい!!

FF-042 JETHRO BURNS CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Stumbling/Jitterbug Waltz/C Jam Blues/Back It Up and Push/Don't Let Your Deal Go Down 他全12曲

1977年、ジェスロ・バーンズがソロ・マンドリニストとして初めて発表したインスト作品。パッサー・クレメンツ(f)、マイク・ドウリン(g)、ボブ・ホーバン(piano)、ジョニー・バーンズ(eg)らをバックに、スタンダード、ジャズ・スウィング、フィドル・チューンなど、ちょっと走り気味ながら、ジェスロらしいフレージングが随所に収められた記念碑的作品である。(ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツをご希望の方はお申し付けください)

**APCD-2014 青木 研 『Banjo On Stage』
CD¥2,835-(本体¥2,700-)**

Southern Medley/Flight of the Bumble Bee/Foggy Mountain Breakdown/Home on the Range/スーパーマリオ'85/すべての人の心に花を/Spain 他全19曲

まさに驚異のフラットピッキング4弦バンジョー奏者、青木 研のデビュー・ソロ・アルバム。チチ松村氏の『大阪バンジョー祭り』で初めて見たときの驚き、想像を絶するフラットピッキング・テクニクに仰天...、ここでも、いやはや凄いです。古今東西のスタンダード曲から「フォギマン」、チャーリー・クリスチャンからチック・コリアまで、バンジョーが花形楽器だった20世紀初頭のノスタルジーも漂わせながら、楽器エンターテイメン

トに徹して楽しませてくれます。プレクトラム・バンジョー（ブルーグラスのCチューニングと同じ）を中心に、テナー（マンドラやピオラと同じ調弦）も使用しながら、ソロやデキシーランドやスウィング風のバックでのアンサンブルなど、「普段のステージのように」録音したと言う。今年28才という若者、恐らく4弦バンジョー・ピッカーとして世界最高水準だろう。

SFJP-2002 maiko 『Trust Your Heart, まっすぐ』CD¥2,100- (本体¥2,000-)

月夜/Motion Blue/Bernie's Tune/春風/True Blue/Isn't She Lovely/Grass Fairy Ring/Trust 他全11曲

タイトル通りなのだろうか、とても素直な音色のジャズ・バイオリニスト、まいこのデビュー作品。ブルーグラス/ドグ・マンドリン奏者の久保田芳一がグリスマン・クインテットのようなバンドを作ろうとのメンバー募集に応じて応募、1999年から活動をはじめて8年目にしての初アルバムという。残念なことにマンドリンが入っていないが、ピアノ、ギター、ベース、ドラムとのクインテットでリリカルなメロディーを聴かせる。公式資料に、「99年の箱根フェス・コンベンションでサブさんに酷評されたのがバネとなって...」とある。...ドキッ!! ゴメンね、ひどい事言ったのかな?でも以来、ずっと活動を続けていることを聞いていてこの日を待っていました。8年間、いろいろと苦労したんだろうなあ。そんな感情がオリジナル6曲、カバー5曲の中に、ピアノの進藤陽悟のプロデュースでメロディアスな癒し系の作りとなって結実している。いつかアコースティック弦楽器との作品を聞いてみたい。

オールドタイム&フォーク新入荷

ROU-11620 DOC & MERLE WATSON 『Black Mountain Rag』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Smoke, Smoke Smoke/Red Rockin' Chair/Down Yonder/Sadie/Take Me Out to the Ballgame 他全20曲

1980年代前半のフライング・フィッシュ作品3枚から選ばれた20曲集。60年代のバンガードから、70年代のユナイテッド・アーティストズといったメジャーを離れ、レコードセールスの呪縛から解き離れたときに創られたドック・ワトソンのすばらしい音楽がてんこ

盛りの好企画。「野球に連れて行って」でのマーク・オコナーの凄いこと!! ドックが最初に有名になったフラットピッキング名曲をタイトル1曲目に、エスタブリッシュされたトラディショナルリストとしてのドックの貫禄がすばらしい。

COMP-4432 BRUCE MOLSKY 『Soon Be Time』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Lazy John/Wandering Boy/Buckdancer's Choice/Bury Me Not on the Lone Prairie/Forked Deer/Fare Thee Well Blues/Cider/Cotton Eyed Joe/ 他全15曲

現在のオールドタイム界で最高峰にいるマルチ・プレイヤー、ブルース・モルスキーの最新作。フィドル/クロウハンマー・バンジョー/フラットピッキング・ギターを自在に操りながら、1920年代から記録されている録音や、ブルースが会ったオールドタイマーから学んだ曲を丁寧に、かつ、彼の持つグルーブを自在に注入しながら各楽器のインストを軸にボーカルを交え、まったくのソロで現在に伝わるオールドタイム音楽の真髄を紹介してくれる。旧大陸から渡り、多くはアパラチアの山中で守られてきた曲の数々が、どんな経緯でブルースの手にあるのか...、各曲の解説を見ながら、すでに現在では国境を越えた普遍的な伝承音楽としての息吹を感じる。近年のライリー・ボウガスやダーク・パウエルらと同様、アメリカ音楽の、否、そこから派生したわれわれ自身の音楽のルーツを教えてくれる貴重な音楽なのだ。ブルースについては来日を記念して、ムーンシャイナー2005年3月号(MS-2205 ¥525-)にてカバーストーリーとして紹介されている。

CO-2741 RAFE STEFANINI 『Ladies Fancy』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Little Star/Trouble in Mind/Sittin' on Top of the World/Dry Gin Rag/Breakin' Up Xmas 他全19曲

イタリアからアパラチアの山中に移り住み、オールドタイム・フィドル&バンジョーを極めたレイフ・ステファニーニ、とても聴きやすく創られた見事なアパラチアン・トラッド作品である。数多くの有名フィドル・チューンのさまざまなソース(アパラチアからテキサスまで)からのバージョン、ロスコー・ホルコムバンジョー&ボーカルの見事な再現から自身のバンジョー・スタイル、そして娘クレリアのオリジナルも含んで、あたらしいオールドタイム・トラディションを次世代に伝えるすばらしいアルバムだ。レイフ(f,bj,g,v)に、ジム・コリアー(g,m,v)、クレリア・ステファニーニ(f,g)、ニッキ・リー(g)がさまざまな

状況のバックアップを務める。オールドタイムをブルーグラスの原型や荒削りなものと捉えるのではなく、濃い親戚関係にある芸術フォームとしてその響きからさまざまな感性を引き出せる宝庫として聴き込みたい作品である。

SF-40160 V.A. 『Friends of Old Time Music』CD 3枚組 ¥5,670- (本体 ¥5,400-)

1961年から65年のフォーク・リバイバルの真っ只中、ニューヨークの若者たちが「ホンモノ」の南部音楽に接するチャンスを提供した同好会、「オールドタイム音楽の友...!？」が主宰したコンサートの貴重なライブ全55曲(内未発表53曲)と60頁の冊子がついた超すばらしいボックスセット。ビル・モンロー、メイベル・カーター、スタンレーズらのエスタブリッシュされたアーティスト、ドック・ボッグス、ロスコ・ホルコム、クラレンス・アッシュレーらの発掘されたオールドタイマー、ミシシッピ・ジョン・ハート、ジョセフ・スペンス、ジェシー・フラーらの貴重なブルース/ギタリスト、ドック・ワトソン、ニュー・ロスト・シティ・ランブラーズ、グリーンブライアー・ボーイズらの若手新人たち等々、このときのニューヨークが、現在に至るまでのルーツ系音楽のすべての基礎となっている。

LBCY-317 STANLEY SMITH 『Since I Met You Baby』CD ¥2,500- (本体 ¥2,381-)

いわゆるアコースティック・スウィングの、一番気持ちいいところを聴かせるテキサス男、いい年の取り方をしたんだろうと思わせるスタンリー・スミス。その唄れ声と軽妙なバックアップ、悠々自適にブルースとアーリー・ジャズをお洒落に聴かせる「ベスト・オブ・スタンリー・スミス」と銘打った日本編集ベスト。大人のアコースティック音楽。

SEAL-034 中川五郎 『そしてぼくはひとりになる』CD ¥3,000- (本体 ¥2,858-)

「ラブ・ソングといっても若い人たちのロマンチックな恋の歌ではなく、(中略)リアリスティックな愛や恋の歌を歌ってみたかった...」という、2年半ぶりの中川五郎の最新作。中川イサトと今井忍のプロデュース、バックアップはそのふたりのほかに、竹田裕美子、村上律、松永孝義、金子まり、沢知恵、ANNSAN、佐藤良成、ジャケット写真は高田渡。

カントリー新入荷

B000602102 VINCE GILL 『These Days』CD 4枚組 ¥5,250- (本体 ¥5,000-)

カントリー界でもっとも尊敬されるミュージシャン、ピンス・ギルが自身の半生すべての音楽を注ぎ込んだ最新作は、全曲オリジナルでロック、ジャズ・スタンダード、カントリー、ブルーグラスの4ジャンルをそれぞれのCDに収めた4枚組全43曲という力作。どれもこれもムーンシャイナー最新11月号にてピンスのブルーグラスを軸にした歴史が紹介されている。幼馴染のポビー・クラークとブルーグラスをはじめ、1975年に高校を卒業してすぐにダン・クレアリーやトニー・ライスのいた名門ブルーグラス・アライアンスに加入、その後、カントリーロックを経て80年代にソロとしてブレイク、ブルーグラスの洗練されたハイロンサムとウェストコーストの明るい乗りを持ったスーパースターとしてカントリー界に君臨したピンス、チェット・アトキンスを凌ぐ17個のグラミー賞がその偉大さを証明している。いわゆるカントリーというステレオタイプな枠に収まらない才能はこれら43曲の隅々で納得できるだろう...。ジャズ・ボーカルのダイアナ・クラールほか、シェリル・クロウ、エミルー・ハリス、アリソン・クラウス、デル・マッカーリー・バンドほか豪華適材適所ゲストもさすが。

WMG-79816 GEORGE JONES & MERLE HAGGARD 『Jones Sings Haggard, Haggard Sings Jones: Kickin' out the Footlights... Again』CD ¥2,888- (本体 ¥2,750-)

Footlights/The Way I Am/She Thinks I Still Care/Born with the Blues/Sing Me Back Home 他全14曲

2大カントリー・レジェンド、ジョージ・ジョーンズとマール・ハガードが共演した話題のニュー・アルバム。タイトルどおり、ジョーンズが "All My Friends Are Strangers" などハガードのヒット5曲を、ハガードが "The Racers Is on" などジョーンズのヒット5曲を、互いに敬意を表した真摯なヴォーカルでカバー、そして、レフティ・フリゼルの "Sick, Sober & Sorry" や洒落なジャズ小唄 "Don't Get Around Much Anymore" など4曲を小粋でスウィングにのせてデュエットするという、なんとも贅沢な企画作品。互いに自らのヴォーカルが生きる曲を選んで、正統カントリーの極みともいえるべきストレート&シンプルサウンドにのせた、相手のスタイルを十二分に意識しつつも肩の力の抜けた、余裕綽々の仕上がりは流

石というほかない、遊び心いっぱいの楽しいアルバム。(宇野誠之)

映像新入荷

D-0566 BASCOM LAMAR LUNSFORD 『Bluegrass Roots; Music Makers of Blue Ridge』DVD¥1,838-(本体¥1,750-)(60分、白黒)

1882年生まれのパスコム・ラマー・ランスフォードが、ブルーグラスやフォーク、カントリーなど、われわれの音楽の源であるノース・カロライナのブルー・リッジを案内してくれるすばらしいドキュメント映像だ。1965年のある夏の1日、撮影クルーがランスフォード夫妻を車に乗せて彼の友人であるミュージシャンやダンサーを訪ねる。"Mountain Dew"の作者としても知られる当時83才のパスコム、大学を卒業し弁護士や政治家も経験、同時にアパラチアの音楽やダンスのコレクションをはじめ、1928年には世界初のフォーク・フェスを主宰するほか、コロンビア大学と米国図書館などに膨大な記録を残し、「ヒルビリー音楽」というステレオタイプなイメージを高質な芸術としても紹介した。彼が訪ねる、今となっては国宝級のミュージシャンたち、その音楽には現在に至るリズムや奏法の基本が読み取れる。不思議なほど、現在と変わらないブルー・リッジの風景と家々だが、まだ、19世紀の閉ざされたアパラチアの文化を直接伝える世代が残っていたとき、そこに生活している人たちの魂が見えるような凄い映像だ。貧しくとも音楽やダンスとともにつつましく生活する人たちの自然な音楽、その情景とともに感動である。ホンモノは凄い!! 必見!!!

HHH-1376D THE BLUEGRASS BROTHERS 『Live in Myrtle Beach』DVD¥3,308-(本体¥3,150)

Train 45/Wait a Minute/Duelling Banjos/Rawhide/Tennessee/Doin' My Time/He Will Set Your Fields on Fire/Grandfather's Clock/Hickory Wind 他全20曲

あるとき、関東を代表する某ボーカリスト(わたしと生年月日が一緒)が車から電話してきて、「これ唄ってるの誰?」。フツは近年、山ほどあるバンドのボーカリストなど、すぐには分からないのだが、ケータイから流れてくる声、これはすぐに分かった。なぜか心に引っかかるテナー・ボイスの持ち主ピクター・ダウディ(bs)、「ブルーグラス・ブラザーズだよ」と、ちょっと

鼻高々に答えてやった。トラッドな発想でセルダム・シーンしたいバンドだ。そんな彼らのDVDが発表された。ピクターの弟ロバート(bj)とスティーブン(g)、息子ドナルド(g)に、新加入の若手ブランドン・ファーリー(m)、見るからにローカル=田舎のあんちゃんたちといった風体、受ける=お客さんを喜ばせるために一生懸命の演奏、決して個々のテクニク的にもアンサンブルとしても巧くないのだが、ステージに出るといふことの意味をきっちり意識して(プロ/アマ、有名/無名、上手/下手、ギャラの有無や多少とは関係なく)、お客さんに向かって自分の持てる何かを伝えようとする、それがライブの究極なのだ...よね。ムーンシャイナーで連載中のIBMAのショウケースで見るとさまざまなバンドたち、そして宝塚フェスに毎年登場する100バンド、どのバンドにも何かある。それをどう伝えるか、ステージ上での意識の問題なのだ。映像作品として、プロダクション自体もローカルな作品だが、ブルーグラス・ブラザーズの一生懸命を見てそんなことを思った。

映像ものお勧め作品

DVD

VSR-7375 V.A. 『Andy Leftwich/ Bruce Molsky/ Aubrey Haynie/ Jim VanCleve; The Violin Shop Concert Series Vol.1』DVD¥3,990-(本体¥3,800-)(77分)

ナッシュビルの『バイオリン・ショップ』、そのホールで開かれる凄いフィドル・コンサート・ライブ!! 今もっとも旬なフィドラーたちが最高のバックアップ・メンバーとともに繰り広げる壮絶インスト・ライブ全20曲。

M-19264 V.A. 『Bluegrass, Country Soul』DVD¥3,990-(本体¥3,800-、86分)

遂に陽の目を見た!! ブルーグラス史上初の映像作品として劇場公開された1971年のキャンプ・スプリングス・フェス、が、リージョン(地域)コード1のため通常のDVDプレイヤーでは見られません。でも...、アール・スクラッグスからトニー・ライスとサム・ブッシュのブルーグラス・アライアンス、若いブルーグラス45他、あまりにも凄い内容なんだよ!

ROU-3243 V.A. 『Telluride Bluegrass Festival: 30 Years』DVD¥3,308-(本

体¥3,150-)(107分、5.1surround、2.0stereo)

問答無用、1970年代以降のニューグラスをリードしてきたテルライド・ブルーグラス・フェス30周年の模様を収めた素晴らしいフェス・ライブ・ビデオ。サム・ブッシュのニューグラスを主役に、オールドタイムのホースフライズ、アコースティック・カントリーのエミルー・ハリス、ジャムグラスのSCIやレフトオーバー、そしてホット・ライズからニッケル・クリーク、ベラ・フレックの"Imagine"まで、大満腹。ブルーグラスをキーワードに、ここまで大きく広がった周辺音楽、思い切り楽しめばいい...。ニューグラス・フェスの決定版。

NW-8021D WILLIE NELSON 『Live from Austin, TX』DVD¥3,308- (本体¥3,150-、59分、5.1 Surround)

全米公共TVネット番組『オースティン・シティ・リミッツ』の映像シリーズ最新作は1990年9月、57才のウィリー・ネルソン、まさに本拠地で悠々のライブだ。なんと、グラディ・マーティンが入っているぞ...。他、ミッキー・ラファエルのハーモニカ、ジョディ・ペイン(g)、ポビー・ネルソン(piano)、ポール・イングリッシュ(drums)、ビー・スピアーズ(bs)、ゲストにシェルビー・リンが2曲。

ROU-0515D ALISON KRAUSS 『Live』DVD 2枚組¥3,308- (本体¥3,150-)

アリソン・クラウスとユニオン・ステーション初の映像作品。日本では想像もできない盛り上がりを見せる米国ブルーグラス・シーン、そのトップランナーの「今」が見ることができる。同時発売の2枚組CD『Live』(ROU-0515 ¥3,308-)のDVD映像版で、ケンタッキー州ルイビルで2002年収録された、現在もっとも完璧なアコースティック・アンサンブルの一つである。その強烈な集中力が生む緊張に包まれたステージをお楽しみください。

FNA-5120D TOMMY EMMANUEL 『Live at Her Majesty's Theatre; Ballarat, Australia』DVD¥3,098- (本体¥2,950-、80分)

チャット・アトキンスの後継者とまでいわれるトミー・エマニュエル、2005年に故郷オーストラリア・ツアーのライブ。チャットに見初められて米国でデビュー、一躍トップ・アーティストとなった彼、フィンガーピッキング・ギターの最良の部分と同時にエンターテイメントも充実した素晴らしい作品。

VHS

RC-01V BLUEGRASS 45 『That's the Time』VHS¥2,079- (35周年記念ライブ 特價本体¥1,980-)

今年第40回を迎えたビル・モンロー・メモリアル・ピーン・ブロッサム・フェスに今年6月、1971年以来の出演、35年経ってもみんな元気でブルーグラスしています。本作はジョッシュ大塚、渡辺敏雄、李健華、廖学誠、大塚章、渡辺一郎の6人が1996年の25周年を機にリユニオンしたライブ・ビデオ。DVD化はまずないよ...。いつまで続く!? 残部些少!! なお曲目、演奏日などが違うCDアルバム『Once Again from Kobe』(M-017196 CD¥2,888-)もあります。

教則もの新入荷

DVDWERJ22 PETER WERNICK 『Intermediate Bluegrass Jamming』DVD¥5,040- (本体¥4,800-、1時間50分)

Lonesome Road Blues/Bury Me Beneath the Willow/Man of Constant Sorrow/Uncle Pen/Gold Watch and Chain/Dark Hollow/Paradise/A Beautiful Life 他全22曲

先月号で紹介した超初心者向けのジャムDVDについて、今月中級者向けのジャム映像集である。上記の有名スタンダードを、ミディアム・テンポで演じていき、ボーカル・リフレイン後の間奏の次の間奏(2回分)を視聴者に用意してくれている。ギターのコードが画面に現れるので、リズムとコードの位置を見失うことなくフォローできる。お相手はドクター・バンジョーことピート・ワーニック(bj)と妻ジョアン(g)を中心に、ニック・フォスター(g)やサリー・バン・ミーター(d)、ドゥルー・エミット(m)、ベン・カウフマン(bs)、ナンシー・スタインバーガー(f)。ジャム・リーダーのピートの指示に従えばいい。コツ、と言うか、ジャム=アンサンブル=バンドの極意は、自分のソロ以外のときに、他人の楽器の音やボーカルをよく聴くこと、である。そうすれば自分のソロが、より美しくなる...!?

HL-320408 JULIE LYONN LIEBERMAN 『Techniques for the Contemporary String Player』DVD ¥5,040- (本体¥4,800-)(100分)

音楽をクラシック・スタイルと楽譜で学んできたバ

イオリニスト(いわゆるスウィングやドライブの出来ない人)に、耳で聴き取り感情を表現するフィドラーになる基本的なノウハウを細かく丁寧に教えてくれる教則ビデオ。「弦楽器の大革命を迎えている21世紀」とジュリー・リバーマンが、さまざまなジャンルのジャムやインプロバイズに適應できるバイオリンの右手(=ボーイングではリズムの創り方、音のはね方、装飾の仕方、チョップなどの基本テクから、フレキシブルな筋肉を作るための運動まで)と左手(=フィンガリングでは中途半端な音程から各種ピラートやトリル、スライド等々)の基本テクニックを実に分かりやすく説明してくれる。ただし、細かいコツの紹介なので英語での説明が中心だが、毎度ながら、言葉が分からなくても真似ていればその内に身についてくる...はずだ。

FGM-10.6 Flatpicking Guitar Magazine
『Sept./Oct. 2006』CD+Book¥2,625-(本体¥2,500-)

CD付きの隔月刊フラットピッキング・ギター誌の最新号は初めて女性フラットピッカー、レベッカ・フレージャーがカバーストーリーで全編女性ピッカー特集。グレンダ・フェイ "Down Yonder"、アリソン・ブラウン "The Inspector"、ワンダ・ピック "Lonesome Fiddle Blues"、マーシー・マークサー "Fair Morning Hornpipe"、ニナ・ガーバー "Late Into the Nite"らベテランから、カバーのレベッカ "Why Does This Ol' Town Look Better Now"やメガン・マコーミック "Coming Home"等々、すばらしい女性たちのフラットピッキング・タブや記事が満載の80頁とCD。

先月号、タイラー・グラント特集(FGM-10.5 ¥2,625-)も在庫がある。

楽器、その他...

GIBSON EARL SCRUGGS STANDERD(Used)
¥441,000-(本体¥420,000-)

Resonator and Neck=Figured maple, Fingerboard Inlay=Ebony/Hearts & Flowers, Binding=Multiple White/Black/White, Hardware=Nickel Plate, Tuners Keith Tuners, Finish Exact Replica, Amber Brown, Case Shaped Hardshell

ニュー・ギブソンのユーズド物です。1998年製、調整済み。コンディションは良好です。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎月タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

BNL-06/08 最新8月号 ¥525-

知る人ぞ知る元ロスト&ファウンドのジーン・パーカー "Harvest Time"のほか、ケンタッキー・カーネルズのピリー・レイによる "Clinch Mountain Backstep"のバックアップ、ベラ・フレック "The Whistle Tune"、ジミー・マーティン "There Ain't Nobody Gonna Miss Me"、トム・アダムス "Last Date"ほか、クロウハンマーやネック材質についての研究など、タブ譜とバンジョーに関する情報満載の48頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥525-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもお問い合わせください。...ヨロシク。

BU-06/09 最新9月号 ¥525-

新しいキャリアに挑戦するボビー・オズボーンのカバーストーリーほか、IBMA 新人賞獲得のステイブ・キャニオン・ランブラーズ、DC地区のフィドラー=クリス・セクストン、小児ガンチャリティー・プロジェクト『Celebration Of Life』、中東オマーンでのブルーグラスなどの特集と、さまざまなコラムに情報満載で、米国ブルーグラス事情を知る90頁の月刊誌。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、24年目です。

定期購読：1年¥6,000- 半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥525-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2401 最新11月号(通巻277号) ¥525-

ロゴ・デザインを一新、24年目の新しい巻に入ります。今月はIBMA ワールド・オブ・ブルーグラス大特集で、IBMA ブルーグラス週間完全レポートの第1回や、第17回IBMA アワード・ショウ・リポートのほか、ジョン・ハーマン&メリディス・マッキントッシュ来日、マーベラス桜井&ヒズ・ホット・フィドル・バンド「ウェスタン・スウィング・バンドの作り方」、ハーガー・ファミリー・バンド in 山梨などの特集、ニュース、レビュー、コラムなど日米ブルーグラス情報満載。

B.O.M. ご利用方法

- 1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

- 4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度) まで、全国均一 ¥390。

1Kg (CD 7枚程度) まで、全国均一 ¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。

- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込をお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご

了承下さい。

今月の『B.O.M. オープンハウス』は、11月26日(日)です。1時から5時まで、B.O.M. サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。...Y'all Come!!

輸入CD、DVD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとビデオ(DVD)など、合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。)

また、ビーオーエムのメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニューズレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナー誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com